



## 野木町立野木中学校

生徒会長

柿沼 かなほ

暉恒 あきひさ

野木中学校は「さわやかなあいさつ 文武両道 光る汗」のスローガンの基、いつも元気でさわやかなあいさつが響く学校です。

また、授業では「3分前入室、1分前着席」、大きな返事や積極的な発言を心がけるなど、良い学習環境作りに取り組み、部活動ではそれぞれの部が仲間と共に目標に向かって努力しています。

まずは、野木中の学校行事を紹介します。

### 【運動会】

運動会では、学年優勝を目指し、各学級が練習の成果を発揮します。

また、全学年が協力して行う種目もあり、学年の壁を越えた団結力や仲間を思いやる気持ちがあります。

特に全生徒が心を一つにして演技する「マ스ゲーム」では、毎年、自分達はもちろん、見に来てくれた方々にも感動を与えています。



### 【合唱コンクール】

合唱コンクールでは、どのクラスも最優秀賞を目指して、音楽の授業はもちろん、昼休みなどの時間を使って練習を重ねます。本番にエニスポー

ルに響く歌声は、どれも素晴らしいものばかりです。

### 【潤心祭】

潤心祭では、講座ごとに分かれ、課題に向かって作り上げてきたものを発表します。

演劇や階段アートなど、みんな協力して頑張ってきたことが分かる、素晴らしい作品が揃います。

また、「Nコン」という、自分の特技を披露するイベントも毎年盛り上がりがあります。



次に、生徒会活動を紹介します。

野木中の生徒会スローガンは「相違相愛、お互いの個性を認め合おう」です。

「相手の個性を尊重すること」を常に意識することで

「いじめを絶対にしない」学校づくりをおこなっています。

具体的な取り組みとして、生徒会のあいさつ運動が挙げられます。あいさつはされた人もした人も良い気持ちになります。

皆が気持ちよく学校生活を送れるよう、野木中のスローガンにもある「さわやかなあいさつ」を通して、よりよい学校づくりを目指しています。

また、常任委員会でも積極的に活動をおこなっています。特に力を入れているのが、福祉委員会が中心となっておこなっているアルミ缶・古紙回収です。

生徒全員の協力を呼びかけ、クラス回収率100%を目指し、毎月回収活動をしています。

もう一つ、野木中生が頑張っていることに「自問清掃」があります。

野木中の清掃は、掃除すべきところを自ら見つけ、時間いっぱいまで黙って行います。どうしたらきれいになるか、他にやるべきことはないかを考えながら自主的に行動します。

清掃の前と後には黙想の時間も設けられており、野木中生にとって、自問清掃の時間

は自分自身と向き合う時間となっています。



今は、行事が中止や延期になったり内容が変更になったりと、我慢しなければならぬことや活動が制限されることも多いですが、このような時だからこそ、自分達にできることを考え、一致団結して、今、目の前にある一つ一つのことを頑張ることが大切だと思います。

できないことにはばかり目を向けるのではなく、できることに感謝をしながら前向きに生活していくことで、野木中学校をより良い学校にしていきたいです。